

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光物産係
■評価事業名称	みちのく民俗村まつり事業費補助金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060200 - 340		■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	みちのく民俗村をPRするためイベントを行う。民俗芸能公演、花嫁道中、夢明かり、市民作品の展示等。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01 みちのく民俗村まつり事業費補助金	一般市民及び観光客	みちのく民俗村まつり開催に係る補助金 補助金額:620,000円	みちのく民俗村まつり開催に係る補助金 補助金額:630,000円/入込1,000人 花嫁道中ほか	

## 3. 投入コスト情報

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費				636	
人件費				894	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				1,530	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01 入込数					1,000人	みちのく民俗村まつり入込数

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析		問題点・課題等
■目標達成状況	<p>A. 順調 B. 概ね順調 C. 遅れている</p> <p>みちのく民俗村を活用しながら、歴史・文化遺産の素晴らしさをPRできている。</p>	実施時期を含め、更に効果的なPRとなるように工夫が必要である。
1. 直接的な受益者の範囲	<p>不特定多数に及ぶ 特定されるが多数に及ぶ 特定少数に限定される</p>	<p>大きな不利益やリスクが生じる ある程度の不利益やリスクが生じる 不利益やリスクは小さい</p>
2. 事業廃止の影響		3. 国・県・民間との競合関係の有無
4. 事業へのニーズの変化	<p>ニーズが高まっている ニーズは変わらない ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>順位が高い 順位が中程度 順位が低い</p>
5. 施策の改善需要度(市民意識調査)		6. 施策の優先度(市民意識調査)
7. 他市町村に比較しての優位性	<p>先進的またはユニークな事業である 他と同程度の事業である 遅れている事業である</p>	<p>順位が高い 順位が中程度 順位が低い</p>
8. 実施主体の代替性	<p>民間委託等の拡充は難しい 民間委託等の拡充が十分に可能 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	9. 経済性・効率性の向上
■事業の見直し方策	<p>■今後の方向性</p> <p>I. 拡充      IV. 廃止・休止 II. 継続      V. 完了 III. 縮小</p>	